令和5年度12月補正予算(案)の概要

一般会計 ① 5億2,462万3,000円

特別会計 ② △ 439万7,000円

企業会計 ③ △ 1億8,744万7,000円

合 計 3億3,277万9,000円

(単位 千円)

	会 計 区 分	現計予算額	補 正 額	補正後予算額
_	般 会 計 ①	49,266,805	524,623	49,791,428
	国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	8,904,384	△ 5,704	8,898,680
	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	79,808	131	79,939
特	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,401,811	△ 1,297	1,400,514
別	介護保険事業特別会計	10,823,161	3,114	10,826,275
会	診療所事業特別会計	297,842	△ 1,011	296,831
計	霊苑事業特別会計	11,181	_	11,181
2	太 陽 光 発 電 事 業 特 別 会 計	112,179	370	112,549
	管理会財産区特別会計	1,915	-	1,915
	小 計	21,632,281	△ 4,397	21,627,884
企業会計③	水 道 事 業 会 計 (支 出 分)	4,722,819	△ 67,182	4,655,637
	下 水 道 事 業 会 計 (支 出 分)	11,117,507	△ 120,265	10,997,242
	小 計	15,840,326	△ 187,447	15,652,879
	合 計	86,739,412	332,779	87,072,191

主要事業の概要(目次)

No.	事	業	名		ページ
1	こども計画の策定			<u>新規</u>	3
2	栃江橋整備事業(旧栃江橋 ※債務負担行為	撤去)		<u>継続</u>	5
3	小学校の統合			<u>新規</u>	6
4	ゼロ市債を活用した事業執 ※債務負担行為	行		<u>継続</u>	7

No. 1	事業名	こども計画の策定
INU. I	尹木石	

補 正 予算額

11, 716

・・・, ・・・ 千円 債務負担行為含む

1 事業目的、趣旨等

国は、本年4月にこども基本法を施行し、こどもや若者の最善の利益を第一に考え、 こどもに関する取組・政策を社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」の実現に向 けた政策を強力に推進している。

本市においても、こどもや子育て家庭への支援の切れ目を補い、市のこども・子育て施策の方向を示すため、2025年度からの5年間を計画期間とするこども計画を策定する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 2023年度

- (ア) 子育て世帯アンケート調査(作成・発送)
- (4) 会議運営支援(2回)
- イ 2024年度(債務負担行為)
 - (7) 策定支援、計画書作成

【計画の構成(案)】

- a 豊岡市の現状と課題
- b こども施策の体系図
- c 主要なこども施策
- d 第3期子ども・子育て支援事業計画
- e 子どもの貧困対策推進計画
- f 子ども・若者計画
- (4) 会議運営支援(6回)
- (ウ) 子育て世帯アンケート調査(回収・集計・結果分析)
- (エ) 小中学生アンケート調査(作成~結果分析)
- (オ) 若者アンケート調査(作成~結果分析)

(2) 事業期間

2024年2月~2025年3月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2024年2月~ 現状分析、各アンケート調査実施・分析

2024年11月 素案作成

2025年1月 パブリックコメント

2025年3月 策定

新規

(5) 全体事業費

11,716千円

(内訳) 2023年度 931千円

2024年度 10,785千円 (債務負担行為)

担当課名【こども未来課】(内線2571)



No.2 事業名 栃江橋整備事業 (旧栃江橋撤去)

補 正 予算額 債務負担行為 290, 912

千円

1 事業目的、趣旨等

市道福田宮井線の旧栃江橋は、栃江、宮井地区と市街地を結ぶ通勤、通学にも利用される生活に密着した地域の橋梁であるが、現道幅員が狭小であり道路交通に支障をきたしてきた。また、1933年(昭和8年)に架設された老朽橋であり、橋脚数も多いことから奈佐川の通水を著しく阻害してきた。そのため、新しく橋梁を架け替え、2022年11月から新設栃江橋の供用を開始している。

2023年度から2026年度までの事業期間として旧栃江橋の下部撤去工事を行い、2011年度から開始した栃江橋整備事業の完成を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

旧栃江橋下部撤去工事 C=290,912千円

(2) 事業期間

2023年度~2026年度

(3) 事業主体

豊岡市(国土交通省へ工事委託)

(4) 今後のスケジュール

2023年度 国土交通省と工事施行協定の締結

2024年度~2025年度 下部撤去工(工事委託) 2026年度 護岸復旧工(工事委託)

(5) 全体事業費(補助率·負担率等)

290,912千円(債務負担行為)

<財源内訳>

168,000千円 国庫支出金(道路メンテナンス事業補助金 57.75%)

110,500千円 公共事業等債 (90%)

12,412千円 一般財源

3 その他参考事項

国の河川管理区域内にある旧栃江橋の下部の撤去工事を国土交通省へ委託するものであり、2024年度から撤去工事に着手することとなったため、債務負担行為を設定する。

担当部課名【建設課】(内線2421)

№3 事業名 小学校の統合	補 正 予算額	3,358 千円
---------------	---------	----------

1 事業目的、趣旨等

福住小学校と寺坂小学校の統合に向け、必要な準備を行う。

2 事業概要

- (1) 内 容
 - ア 閉校式の開催、統合式の準備
 - イ 学校備品の移転等
 - ウ 不要物品の処分、施設設備(夜間警備等)の撤去、情報機器移設設定作業等
- (2) 事業期間

2023年度

(3) 事業主体

豊岡市



2024年3月23日 (予定)閉校式 寺坂小学校3月末学校備品の移転等

3月末 学校備品の移転等 2024年4月8日 (予定) 統合式 福住小学校



▲寺坂小学校

(5) 全体事業費

3,358千円

(内訳)

閉校式の開催、統合式の準備 40千円

学校備品の移転 1,820千円

不要物品の処分、施設設備(夜間警備等)の撤去、

情報機器移設設定作業等 1,498千円

No.4 事業名 ゼロ市債を活用した事業執行

補 正 予算額 債務負担行為 193, 260

千円

1 事業目的

工事等発注時期の年度内平準化、発注件数の少ない春先の受注機会の拡大、早期完成による市民サービスの提供などを目的として、2024年度実施予定の市単独事業の一部について前倒し契約を行い、年度の切れ目のない公共事業の執行を図る。

今回補正予算に債務負担行為(年度中は支出を伴わないゼロ市債)を設定し、2023年 度内には業者との契約までの事務手続きを行い、支払いは2024年度に行う。

これにより、業者は新年度に入ると直ちに工事等に着手することができ、早期の完成が図られることになる。

2 事業概要

(1) 内 容

◇ 一般会計 (5件 55,260千円)

・太陽光発電システム設置費補助金 4,980千円

・農業用施設管理事業 20,000千円

・道路維持事業 12,500千円

· 公園管理事業 6,000千円

・住宅管理事業 11,780千円

◇ 水道事業会計(1件 138,000千円)

・老朽管更新事業 138,000千円

合 計 6件 193,260千円

(2) 事業期間

2023年度~2024年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 その他参考事項

過去のゼロ市債設定状況

2018年度 6件 164,730千円

2019年度 8件 156,158千円

2020年度 6件 168,450千円

2021年度 7件 158,530千円

2022年度 7件 163,440千円